

常任委員会審査から

各常任委員会等では、新年度予算議案以外の議案を、細部にわたり審査しました。質疑の一部をご紹介します。

総務委員会(議案7件)

包括外部監査契約について

問 契約の上限金額と包括外部監査人の選考について伺う。

答 公認会計士協会が定めていた基準額や近隣政令市の平均額などを参考にして上限額を定めている。また、総務局長を委員長とする選考委員会において、審査基準に基づいた評価を行い、次年度の監査人を選考している。

環境経済委員会(議案10件)

美術館の拡張整備工事について

問 今回の工事により、全てのスペースが美術館として使用されることとなるが、貴重な資料を保存するための温度・湿度管理や、防火対策について伺う。

答 常設展示室は、空調設備を設置し、温度・湿度の管理を徹底する。また、防火・耐火等設備も備えることで、美術館として必要な設備を整える。

都市建設委員会(議案16件)

バリアフリー基本構想推進協議会の設置について

問 バリアフリー基本構想を見直すため、同協議会を設置することだが、様々な団体や市民の方々の意見をどう把握するのか考えを伺う。

答 バリアフリー基本構想の大きな要素を占める公共交通事業者からなる部会の設置や、複数の障害者団体等から委員を招へいすることを考えており、幅広く意見を伺えるように検討していく。

保健消防委員会(議案14件、発議1件)

介護従事者の確保について

問 生活援助型訪問サービススタッフ研修の修了者は、介護事業所の従業員として、生活援助を提供する業務に従事できるようになったが、状況を伺う。

答 これまでに研修を5回実施しており、242名が研修を修了し、そのうち93名が業務に従事している。今後も担い手の確保に向け、引き続き研修の周知を行っていく。

教育未来委員会(議案4件)

就学援助制度の適切な周知と認定率について

問 入学準備金の周知が重要と考えるが、就学援助制度の周知方法と入学準備金の支給による認定率の変化について伺う。

答 市立小・中学校に就学する全ての児童生徒に申請書等を配布するほか、市政だより等で周知している。中学校入学準備金対象の小学6年生の就学援助認定率は、平成27年度が7.82%、28年度が7.68%、入学準備金を開始した29年度が8.03%である。

大都市制度・新庁舎整備調査特別委員会(議案1件)

新庁舎の耐久性について

問 新庁舎は木材を使ったデザインであるため、海風や強い日差しによる劣化が進み、メンテナンス・改修の周期が早まると考えるがどう対応するのか。

答 木材の利用については、デザインを損なわない範囲で、天然木材から耐久性の高い材料に変更するという事業者の提案を積極的に採用するとともに、耐塩害性の確保を部材に要求することで、長寿命化を図っていく。新庁舎の完成イメージ



市政のここが 一般質問 聞きたい

11人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。主な質問項目は次のとおりです。内容は市議会ホームページの議会中継(録画放映)でご覧いただけます(スマートフォン等をお持ちの方は、QRコードからもアクセスできます)。()内は氏名と会派名 ※通告順



3月4日(月)

- 健康格差を解消する取り組みについて (森山 和博 公明党)
- 文化とスポーツを振興するまちづくりについて (梶澤 洋平 日本共産党)
- 農業分野における外国人労働者の新たな受け入れ制度について (石橋 毅 自由民主党)
- 税収と財政について (松坂 吉則 自由民主党)
- 学校給食について (渡辺 忍 無所属)

3月5日(火)

- 犯罪情報の配信について (櫻井 崇 無所属)
- 病院行政について (佐々木 友樹 日本共産党)
- 児童虐待防止対策について (櫻井 秀夫 公明党)
- 御成街道と歩行者・自転車の安全確保について (岩崎 明子 市民ネット)
- 節目の年を迎える今後の本市のまちづくりについて (亀井 琢磨 未来民主ちば)
- 「千葉市まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」について (布施 貴良 未来民主ちば)



可決した主な議案

— 平成31年度予算議案以外 —

補正予算：一般会計・特別会計に合計117億9,000万円を追加

補正予算の主なものは、次のとおりです。

- 下水道施設整備(浸水被害の軽減・大規模地震発生時における下水道の機能確保のための対策工事等)…………… 30億2,080万円
- 小・中学校外壁・トイレ改修(外壁改修:小学校4校、トイレ改修:小学校9校、中学校5校)…………… 17億7,400万円
- 小・中学校普通教室冷暖房設備設置(平成32年度での小・中学校の普通教室への冷暖房設備導入に向けた整備工事)…………… 15億5,697万円

公民館設置管理条例の一部改正

- (1) 公民館には多様な学習機会の確保が求められていることから、制限を緩和し、政党等による不特定多数の市民を対象とした政治報告会等の政治利用について、公民館の使用を認めることとしました。
 - (2) 学習活動の活発化を促進するため、所管区域内の住民でなくても公民館を使用できるようにしました。
- 施行期日 平成31年4月1日

新清掃工場の建設工事請負契約

若葉区北谷津町に建設予定の新清掃工場について、総合評価落札方式(非価格要素審査と入札価格)によって決定された事業者と419億8,284万円(税込)で工事請負契約を締結する工事請負契約議案を可決しました。(今後の予定)

2019年4月～2026年3月 設計・建設
2026年4月 運営開始



新清掃工場の完成イメージ